

# 中世日本におけるジャグリング

黒瀬博靖<sup>†1</sup>

日本では千年以上も昔からジャグリングが行われていた。奈良時代から室町時代までの中世におけるジャグリングの歴史について記録に基づいて調査し、ジャグリングが日本の伝統文化であることを確認した。

## The History of juggling in medieval Japan

Hiroyasu Kurose<sup>†1</sup>

Juggling has been performed for a long time more than 1,000 years in Japan. The study based on the record about the history of juggling in the Middle Ages from the Nara era to the Muromachi era, it was confirmed that juggling is a traditional culture of Japan.

### 1. はじめに

ジャグリングは芸術とスポーツと文化の側面を併せ持つものであり、本論文では文化の面に注目する。ジャグリングは現代になって外国から日本に輸入されたものだと思われることが多いが、実際には一千年以上にもわたり日本国内で発展を遂げてきた伝統文化である。本論文では特に中世までに注目して記録を確認することでジャグリングが日本の伝統文化であることを解き明かす。

### 2. 中世までのジャグリング史概要

奈良時代に唐から伝来した散楽が日本のジャグリングの起源である。735年の続日本記に持槍の記録がある。当初は散楽戸と言われる役所で散楽が演じられていたが782年に廃止された(1) その後各地で「道々の者」と呼ばれた専門の芸能者が散楽、呪術などを演じた(2)。散楽が猿楽に変わった平安時代に曲芸が猿楽から分離、田楽の付属となった。田楽付属の雑技中の一部が独立して勅進興行し、放下僧と呼ばれた(3)。相撲節会では相撲と共に曲芸を含む芸能が演じられていた(1)。陰陽師が行う祝福芸である千秋萬歳も芸能化により曲芸が追加されていった(4)。また放浪の民である傀儡子でもボールが投げられていた(5)。

### 3. 日本中世ジャグリング年表

#### 奈良時代

- \* 710年(和銅3年) 平城京遷都
- \* 728年(延暦元年) 散楽戸廃止「続日本記」
- \* 735年(天平7年) 「入唐の廻使及唐人唐国新羅ノ楽ヲ奏シ、槍を拵」 「続日本記」

#### 平安時代

- \* 794年(延暦13年) 平安京遷都
- \* 894年(寛平6年) 遣唐使廃止
- \* 931-938(承平年間) 「弄丸 世間云多末斗利也。人在空中

一在手中、」 「和名類聚抄」

- \* 1041-1111 「或は双剣を跳らせて七丸を弄び」 「傀儡子記」
- \* 1158年(保元3年) 相撲節会にて輪古、荒輪鼓、弄環、高足、二足、「兵範記」

#### 鎌倉時代

- \* 1184年(寿永3年) 鎌倉幕府成立
- \* 1150-1216年のいずれか 「刀玉と云ひて、危き技する者あり。刀六つを三人してとる。」 「発心集」 (日本最古のバッシング記録の可能性あり)

#### 南北朝/室町時代

- \* 1336年(延元元年) 室町幕府成立
- \* 1349年(貞和5年) 京都鴨川にて棧敷崩れの田楽、乱拍子、刀玉、立ち会い舞など「太平記」
- \* 1400年(応永7年) 世阿弥による「風姿花伝」 著作
- \* 1441年(嘉吉元年) 「放下参る、手鞠、龍子、品玉等芸を施す。甚だ興あり、細美布一つ 給ふ、リウゴ甚だ上手なり」 「看聞日記」
- \* 1447年(文安4年) 「石阿彌芸能を施す、其儀各拳の如き石二つと手鞠を突く、また茶碗と石と之を突く、又豆と石と、茶碗と豆と、又天目と石と程々之を突く。」 「建内記」

### 4. 終わりに

奈良から室町時代まで、継続的にジャグリングパフォーマンスが行われていたことが明らかにできた。ジャグリングは日本の伝統文化の一翼を担うものだと言っても良い状況だと思われる。江戸時代から現代までの流れを整理することと、技の内容を調査することが今後の課題である。

### 5. 参考文献

- 1) 渡辺昭五、中近世放浪芸の系譜、岩田書院(2000)
- 2) 山路興造、翁の座—芸能民たちの中世、平凡社(1990)
- 3) 朝倉無声、見世物研究、思文閣出版(1999)
- 4) 盛田 嘉徳、中世賤民と雑芸能の研究、雄山閣(2004)
- 5) 大曾根 章介他、日本思想大系(8) 古代政治社会思想、岩波書店(1979)

<sup>†1</sup> NPO 法人日本ジャグリング協会理事  
kurose@gmail.com